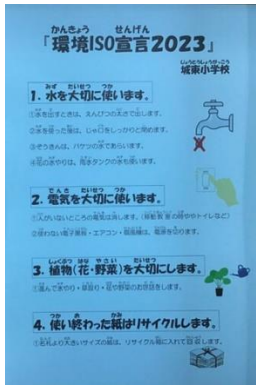







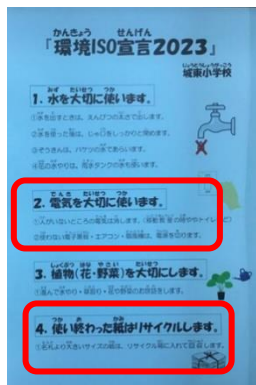
令和5年度（2023年度）学校版環境ISOへの取組

< 学校名：熊本市立城東小学校 >

1 取組の概要報告

(1) 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言	環境緑化委員会のISO宣言 	《児童》 【1 水を大切に使います。】 ①水を出すときは、えんぴつの太さで出します。 ②水を使った後は、じゃ口をしっかりと閉めます。 ③ぞうきんは、バケツの水で洗います。 ④花の水やりは、雨水タンクの水も使います。 【2 電気を大切に使います。】 ①人がいないところの電気は消します。 ②使わない電子黒板・エアコン・扇風機は、電源を切ります。 【3 植物(花・野菜)を大切にします。】 ①進んで水やり・草取り・花や野菜のお世話をします。 【4 使い終わった紙はリサイクルします。】 ①名札より大きいサイズの紙はリサイクル箱に入れて回収します。
行動	    	《環境緑化委員会による呼びかけ》 (1 水を大切に) 掃除の仕方の紹介とともに雑巾の絞り方(バケツを使って行う)を説明することや、水道の水を「鉛筆の太さ」で出すという具体的なイメージをもたせる紹介をした。 (3 植物を大切に) 朝の「緑の活動」時に、植物への水やりや花壇の草取り、落ち葉掃き等の呼びかけを行った。植物を大切にしようとする気持ちが育ってきている。 《紙のリサイクル箱の設置》 環境緑化委員会で作成し、各教室に設置した。毎月の委員会活動時に回収を行った。以前はゴミ箱に捨てていたような紙も、名刺サイズ以上のものはリサイクル箱に入れ、紙をリサイクルしようという意識が表れてきた。 《草取り&落ち葉掃きボランティア》 草取りと落ち葉掃きの強化月間(期間)を設け、全校児童で取り組んだ。朝から進んで取り組む児童が増え、学校環境を整えようという意識が高まった。 《花の植栽活動》 全児童による「一人一鉢」の花の植栽活動とともに、熊本中央地区少年警察ボランティア連絡協議会の事業に参加し、プランターへの花の植栽活動を行った。しばらく水やり等のお世話をした後、近隣の施設にプランターを届け、緑(植物)を大切にする

		気持ちを育てることができた。 《職員》 会議等での提案はタブレット端末を使用した。(ペーパーレス) 職員室には、分別のためのゴミ箱を設置した。																		
記録		電気使用量 <table><tr><td>単位 (kwh)</td><td>7 月</td><td>8 月</td><td>9 月</td><td>10 月</td><td>11 月</td></tr><tr><td>令和5年度</td><td>13,612</td><td>7,712</td><td>12,075</td><td>6,053</td><td>6,635</td></tr><tr><td>令和4年度</td><td>10,709</td><td>6,019</td><td>8,213</td><td>5,585</td><td>4,613</td></tr></table>	単位 (kwh)	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	令和5年度	13,612	7,712	12,075	6,053	6,635	令和4年度	10,709	6,019	8,213	5,585	4,613
単位 (kwh)	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月															
令和5年度	13,612	7,712	12,075	6,053	6,635															
令和4年度	10,709	6,019	8,213	5,585	4,613															
見直し		<ul style="list-style-type: none">・ 節電への呼びかけが十分できていなかったため、電気の使用量が昨年度より増えてしまった。来年度は、児童及び職員の節電への意識を高められるような取組（呼びかけ・視覚化）を行っていく必要がある。・ 宣言項目の【4】は、「紙のリサイクル」だけでなく、幅を広げて「ものを大切に」に変えるよう見直しをしたい。そうすることにより、他の委員会（例：給食委員会の残菜ゼロ、生活委員会の落とし物をなくそう等）への取組にも広がっていけると考えられる。																		

(2) 成果と課題

成 果	課 題
<p>・ 各教室に「紙のリサイクル箱」を設置したことにより、紙をリサイクルしたり、分別したりする意識が芽生えてきた。</p> <p>・ 9月～12月に草取りと落ち葉掃きのボランティア活動を実施した。高学年が率先して行動し、低学年が楽しみながら活動できていた。</p>	<p>・ 昨年度と比較し、どの月も電気使用量が増した。気候の影響もあるが、移動教室時の教室の電気やエアコン、扇風機、電子黒板等の電源を消すことを徹底し、児童と職員ともに小さな意識や行動を継続していく必要がある。</p>